平成29年6月16日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

（平成29年4月～6月期実績、平成29年7月～9月期見通し）

《１》　調査時点　　平成29年6月5日

《２》　調査対象

調査依頼先　**150企業**　　有効回答数　**132企業**　（回答率88％）

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	25	2	2	2	2	9	7	8	8	4	4	23
建設業	26	2	2	3	3	13	12	5	5	3	3	25
小売業	36	10	8	3	2	12	9	9	9	2	2	30
飲食業	20	6	6	2	1	5	5	6	6	1	1	19
宿泊業	22	8	7	6	4	8	4	0	0	0	0	15
サービス業	21	2	2	1	1	12	11	3	3	3	3	20
合計	150	30	27	17	13	59	48	31	31	13	13	132

《３》　調査項目
①売上高　②仕入単価　③採算性　④資金繰り　⑤景況感
⑥従業員の人数　⑦直面している経営上の問題　⑧今後の取組み
⑨今期の降雪による影響　⑩自由コメント

【平成29年4～6月期実績】

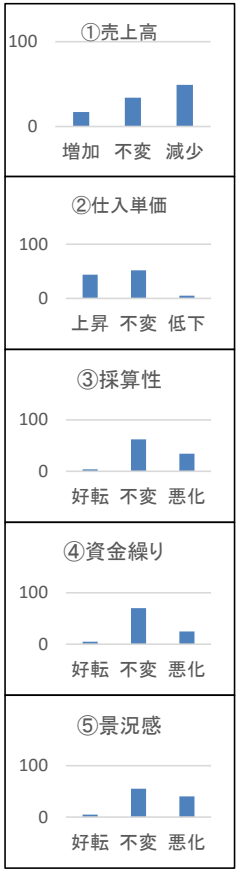
（１）	全業種の売上高DIは、（前期▲２７→）▲３３（前期差６ポイント減）となりマイナス幅が拡大した。
	業種別売上高DIは、製造業、飲食業が上昇し、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が低下した。
（２）	全業種の仕入単価DIは、（前期３０→）３９（前期差９ポイント増）となりプラス幅が拡大した。
	業種別仕入単価DIは、製造業、小売業、飲食業、サービス業が上昇し、建設業が横ばいで、宿泊業が低下した。
（３）	全業種の採算性DIは、（前期▲２９→）▲３０（前期差１ポイント減）となりマイナス幅が拡大した。
	業種別採算性DIは、製造業、宿泊業、サービス業が上昇し、建設業、小売業、飲食業が低下した。
（４）	全業種の資金繰りDIは、（前期▲２１→）▲１９となり（前期差２ポイント増）となりマイナス幅が縮小した。
	業種別資金繰りDIは、製造業、宿泊業が上昇し、飲食業が横ばいで、建設業、小売業、サービス業が低下した。
（５）	全業種の景況感DIは、（前期▲３０→）▲３５（前期差５ポイント減）となりマイナス幅が拡大した。
	業種別の景況感DIは、建設業、宿泊業が上昇し、製造業、小売業、飲食業、サービス業が低下した。

【平成29年7～9月期の見通し】

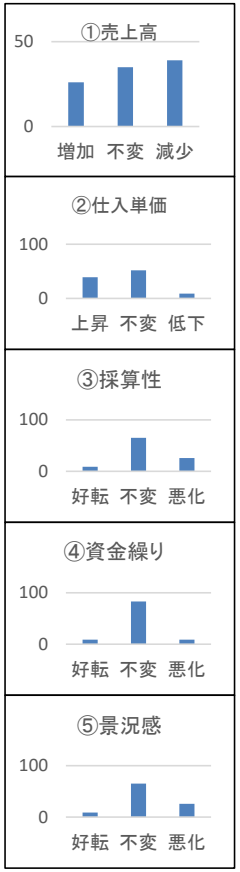
（１）	全業種の売上高DIは、▲２８となり１１ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、建設業、飲食業が上昇し、製造業、小売業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
（２）	全業種の仕入単価DIは、４５となり６ポイントプラス幅が拡大する見通し。
	業種別仕入単価DIは、建設業、小売業、飲食業、サービス業が上昇し、製造業、宿泊業が低下する見通し。
（３）	全業種の採算性DIは、▲２８となり横ばいの見通し。
	業種別採算性DIは、製造業、建設業、宿泊業、サービス業が上昇し、小売業、飲食業が低下する見通し。
（４）	全業種の資金繰りDIは、▲２０となり横ばいの見通し。
	業種別資金繰りDIは、建設業、宿泊業が上昇し、サービス業が横ばいで、製造業、小売業、飲食業が低下する見通し。
（５）	全業種の景況感DIは、▲２８となり横ばいの見通し。
	業種別の景況感DIは、製造業、建設業、小売業、宿泊業が上昇し、飲食業、サービス業が低下する見通し。

【１】前年同期比
前年同期（平成28年4月～6月）と比べた今期（平成29年4月～6月）の状況

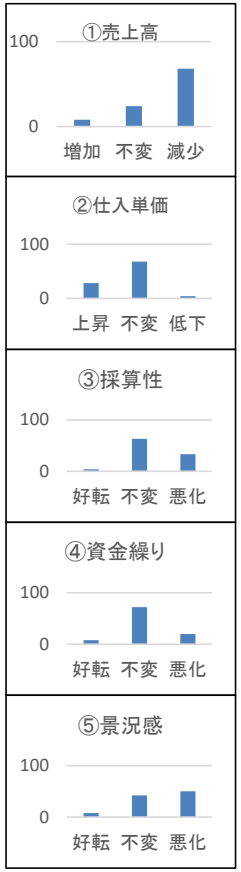
全業種



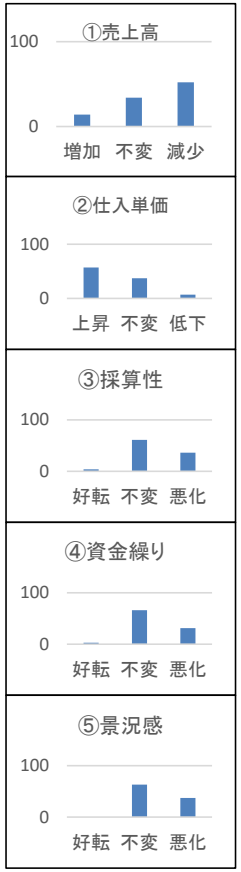
製造業



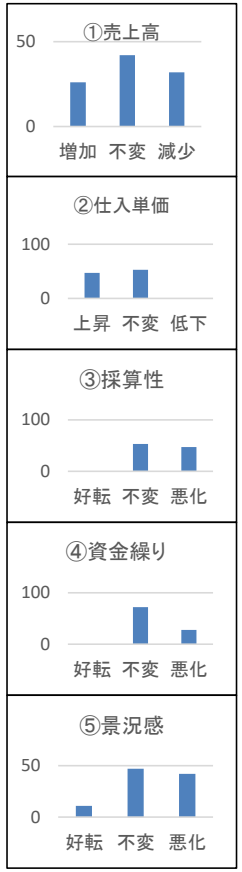
建設業



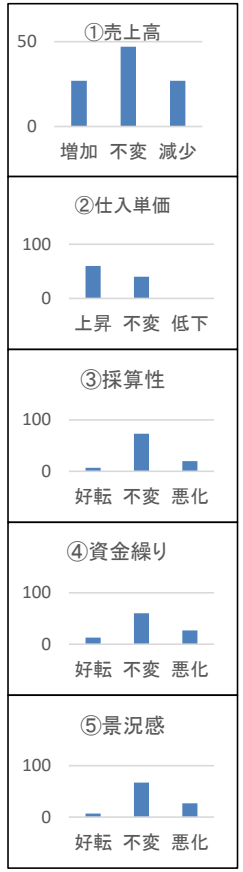
小売業



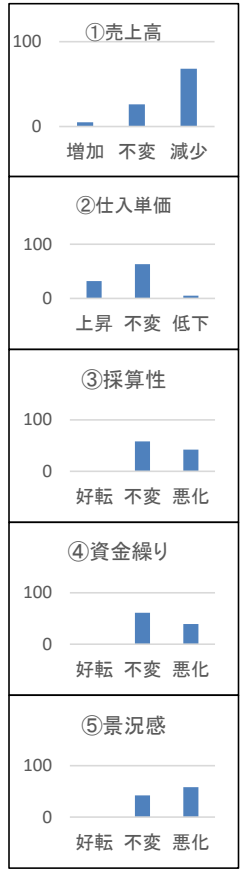
飲食業



宿泊業



サービス業



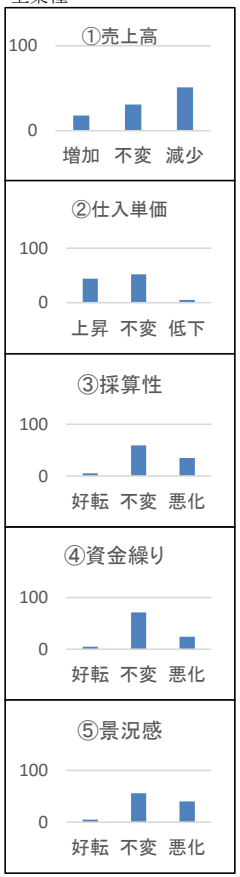
【全業種・業種別ＤＩ】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売 上 高	▲ 32	▲ 13	▲ 60	▲ 38	▲ 6	0	▲ 63
仕入単価	39	30	24	50	47	60	27
採 算 性	▲ 30	▲ 17	▲ 29	▲ 32	▲ 47	▲ 13	▲ 42
資金繰り	▲ 20	0	▲ 12	▲ 28	▲ 28	▲ 14	▲ 39
景 況 感	▲ 35	▲ 17	▲ 42	▲ 37	▲ 31	▲ 20	▲ 58

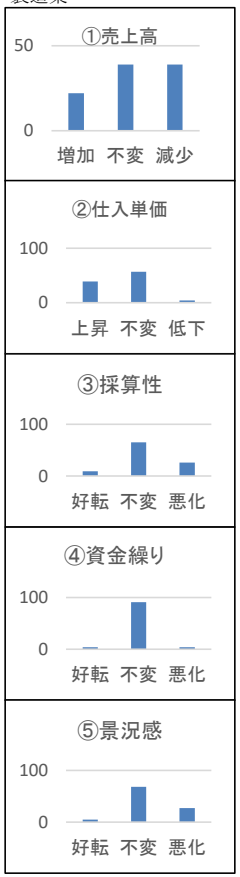
（注）　売上ＤＩは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価ＤＩは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性ＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感ＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【２】前期比
前期（平成29年1月～3月）と比べた今期（平成29年4月～6月）の状況

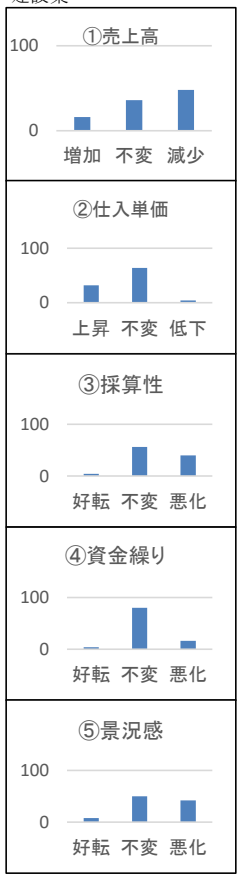
全業種



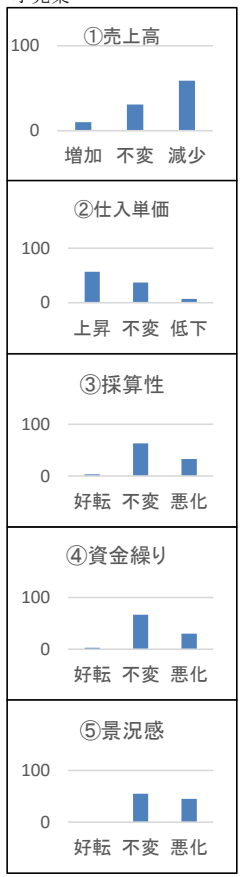
製造業



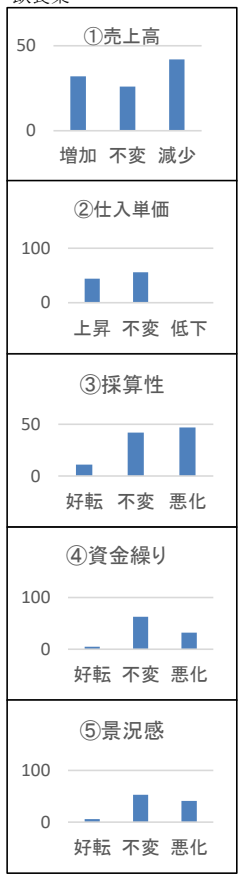
建設業



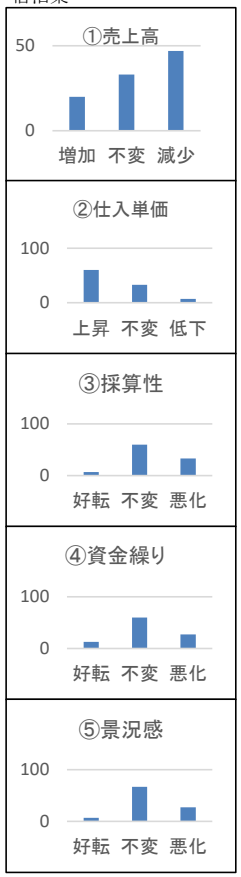
小売業



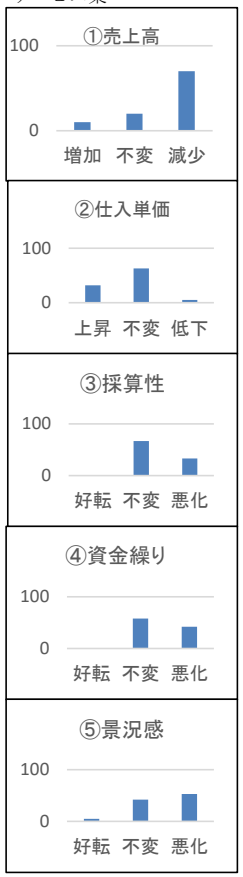
飲食業



宿泊業



サービス業



【全業種・業種別ＤＩ】

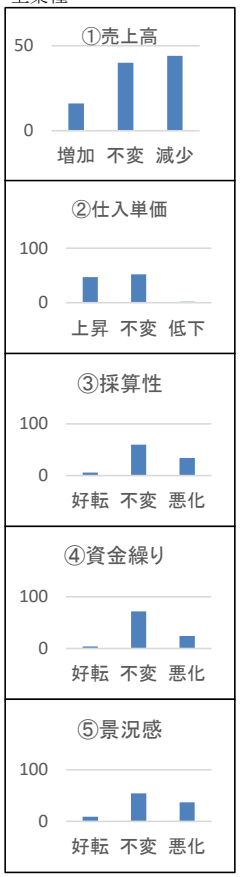
	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売 上 高	▲ 33	▲ 17	▲ 32	▲ 49	▲ 10	▲ 27	▲ 60
仕入単価	39	35	28	50	44	53	27
採 算 性	▲ 30	▲ 17	▲ 36	▲ 30	▲ 36	▲ 26	▲ 33
資金繰り	▲ 19	0	▲ 12	▲ 27	▲ 27	▲ 14	▲ 42
景 況 感	▲ 35	▲ 22	▲ 34	▲ 45	▲ 35	▲ 20	▲ 48

（注）　売上ＤＩは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価ＤＩは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性ＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感ＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

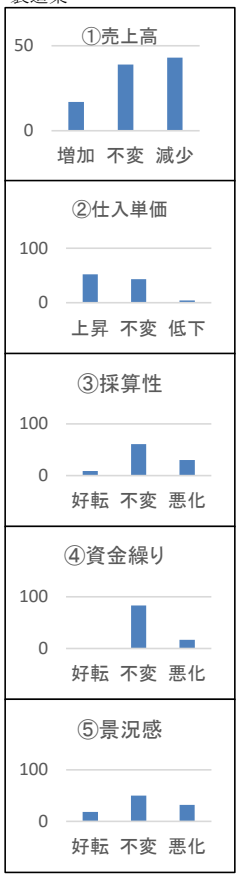
【３】来期の見通し

今期（平成29年4月～6月）と比べた来期（平成29年7月～9月）の見通し

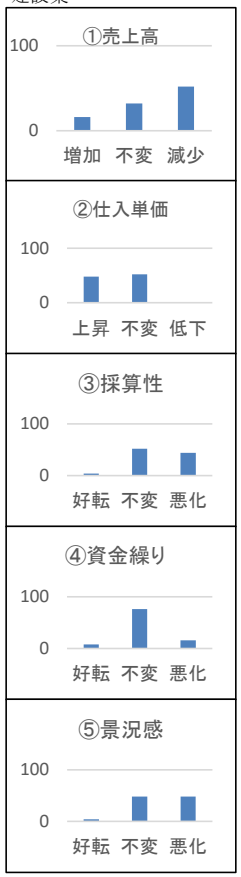
全業種



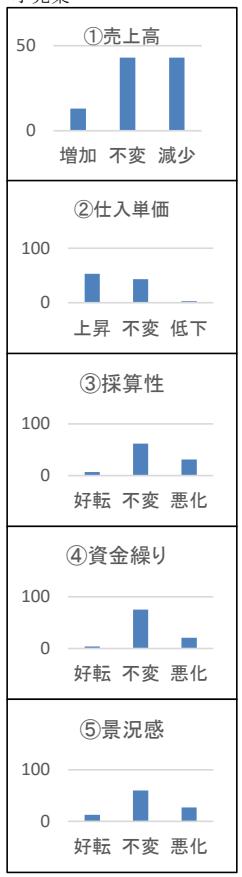
製造業



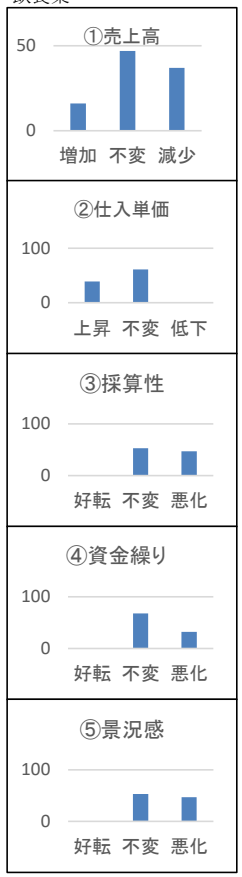
建設業



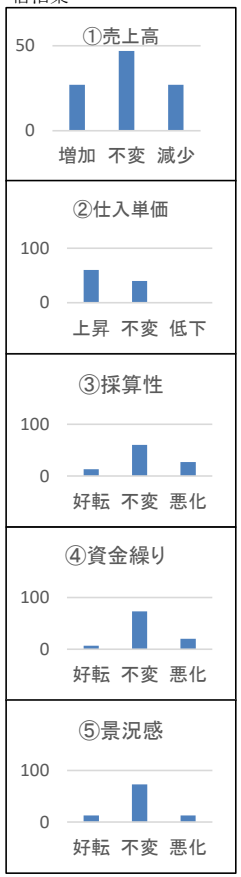
小売業



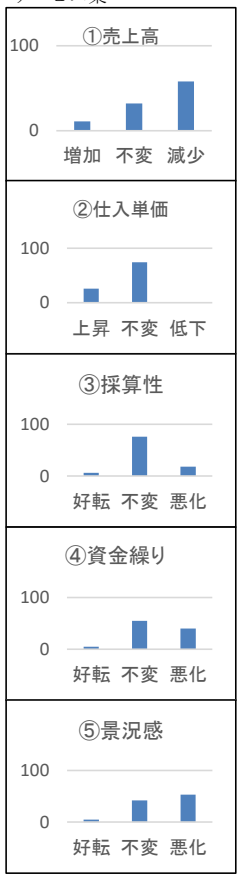
飲食業



宿泊業



サービス業

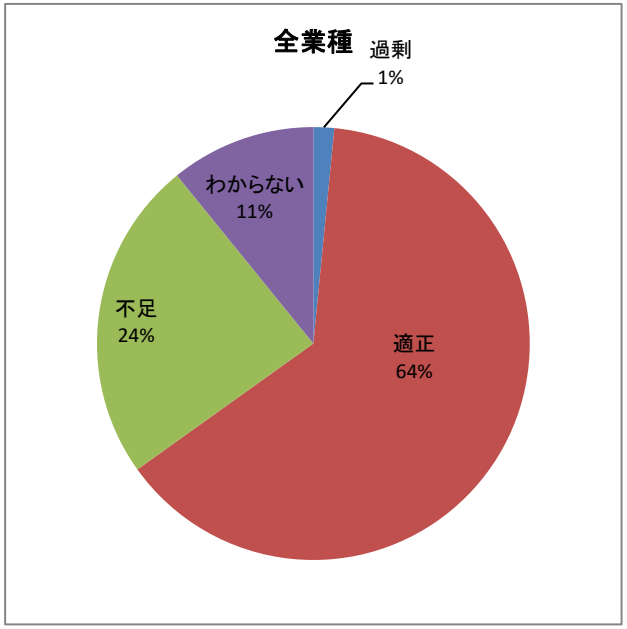


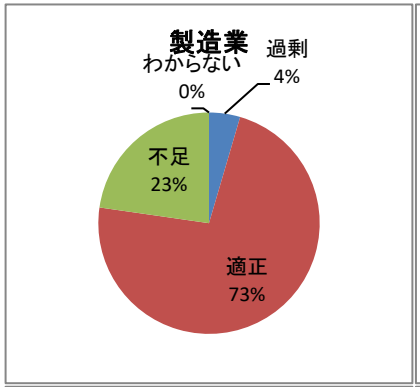
【全業種・業種別ＤＩ】

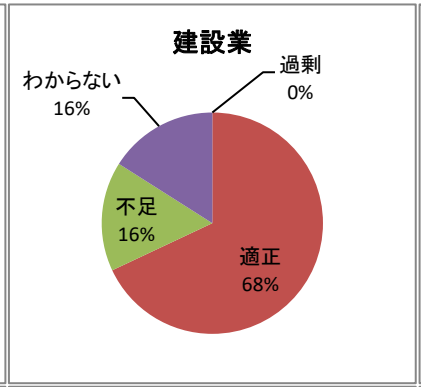
	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売 上 高	▲ 28	▲ 26	▲ 36	▲ 30	▲ 21	0	▲ 47
仕入単価	45	48	48	50	39	60	26
採 算 性	▲ 28	▲ 21	▲ 40	▲ 24	▲ 47	▲ 14	▲ 12
資金繰り	▲ 20	▲ 17	▲ 8	▲ 17	▲ 32	▲ 13	▲ 35
景 況 感	▲ 28	▲ 14	▲ 44	▲ 14	▲ 47	0	▲ 48

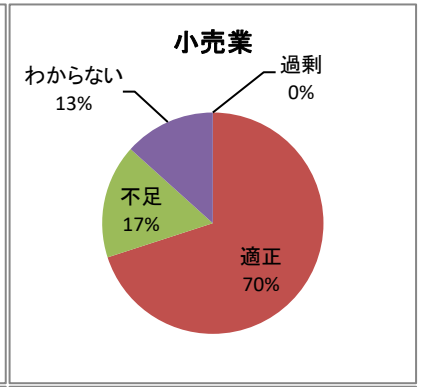
（注）　売上ＤＩは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価ＤＩは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性ＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感ＤＩは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

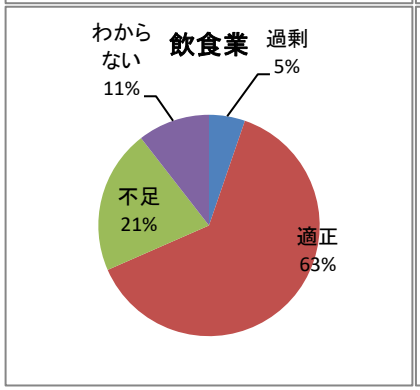
【４】従業員（臨時・パート含む）の人数について

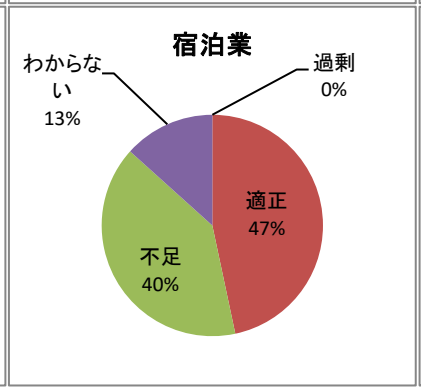


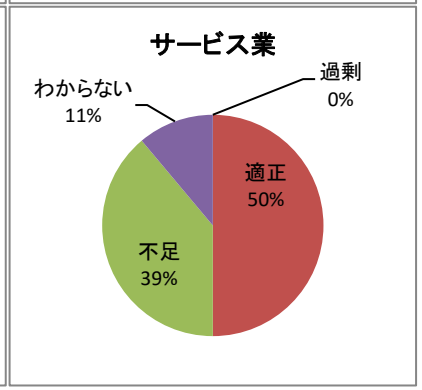






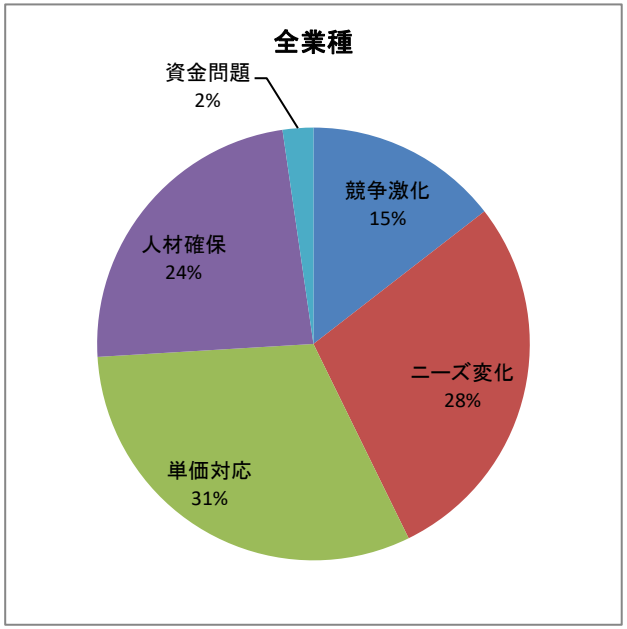


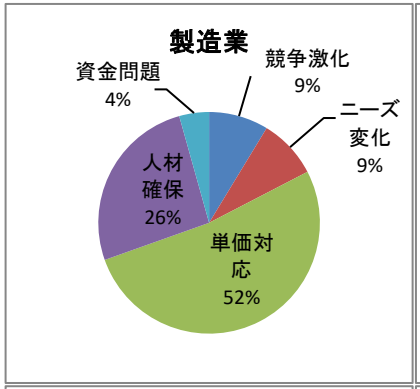


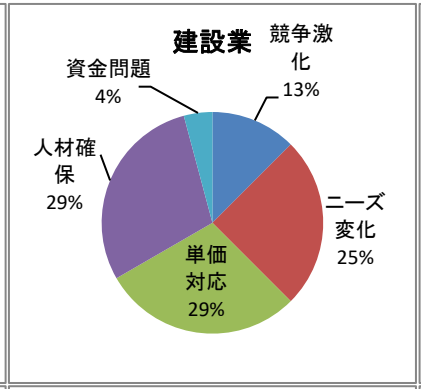


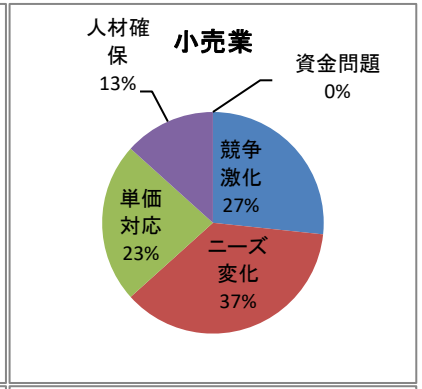
従業員の人数（件数）	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率		比率
過剰	2	1.6%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%
適正	82	63.6%	16	72.7%	17	68.0%	21	70.0%	12	63.2%	7	46.7%	9	50.0%
不足	31	24.0%	5	22.7%	4	16.0%	5	16.7%	4	21.1%	6	40.0%	7	38.9%
わからない	14	10.9%	0	0.0%	4	16.0%	4	13.3%	2	10.5%	2	13.3%	2	11.1%
合計	129		22		25		30		19		15		18	

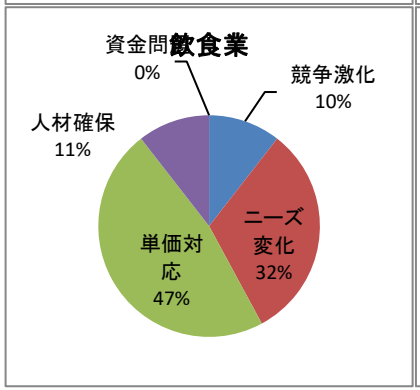
【５】直面している経営上の問題点について

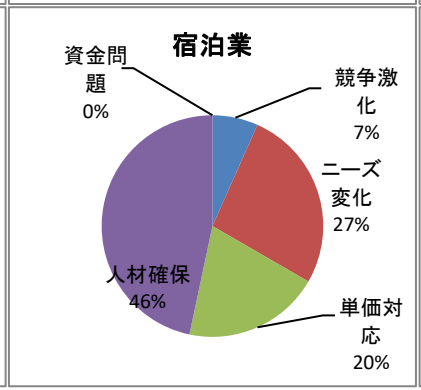


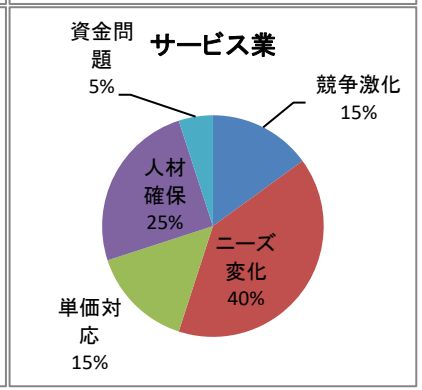






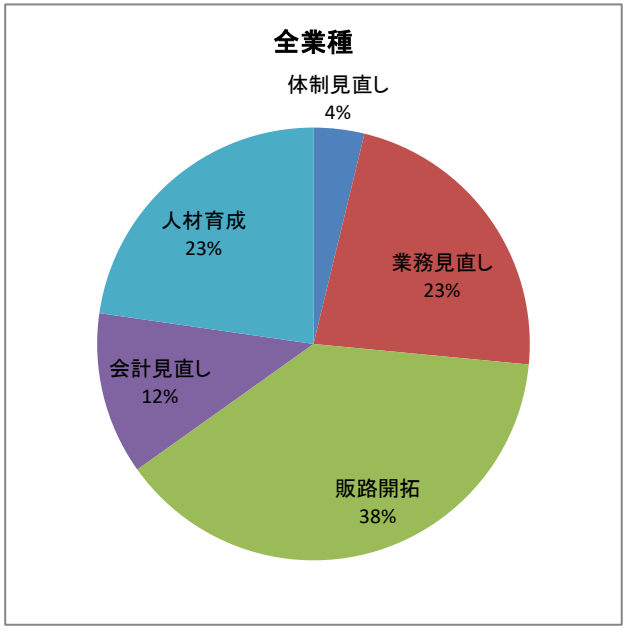


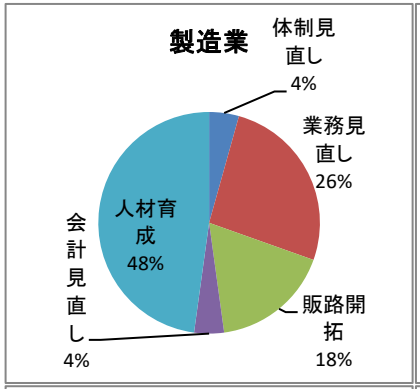


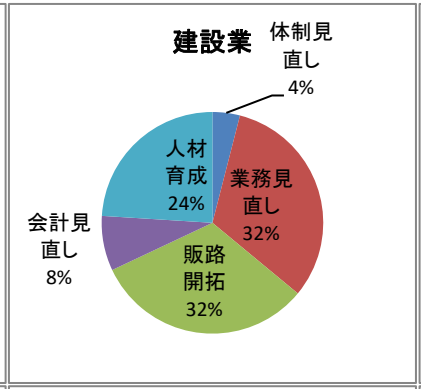


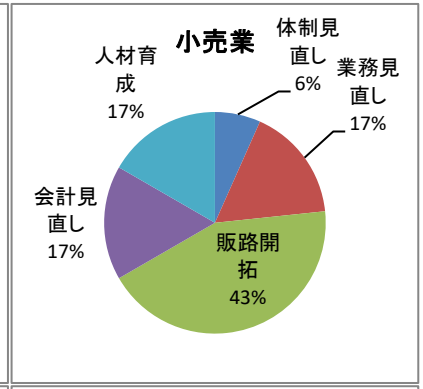
直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	19	14.5%	2	8.7%	3	12.5%	8	26.7%	2	10.5%	1	6.7%	3	15.0%	競争激化
消費者(製品）ニーズ変化への対応	37	28.2%	2	8.7%	6	25.0%	11	36.7%	6	31.6%	4	26.7%	8	40.0%	ニーズ変化
仕入単価(原材料）の上昇、販売受注単価の低下	41	31.3%	12	52.2%	7	29.2%	7	23.3%	9	47.4%	3	20.0%	3	15.0%	単価対応
必要な人材の雇用確保	31	23.7%	6	26.1%	7	29.2%	4	13.3%	2	10.5%	7	46.7%	5	25.0%	人材確保
事業資金の借入難	3	2.3%	1	4.3%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	資金問題
合計	131		23		24		30		19		15		20		

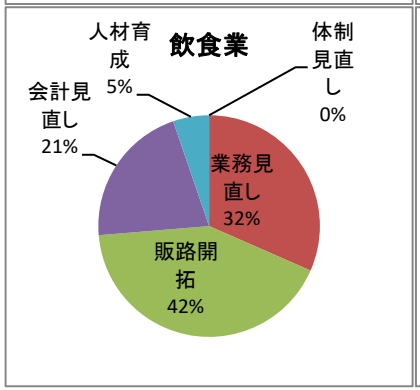
【６】今後、取り組んでいきたいこと

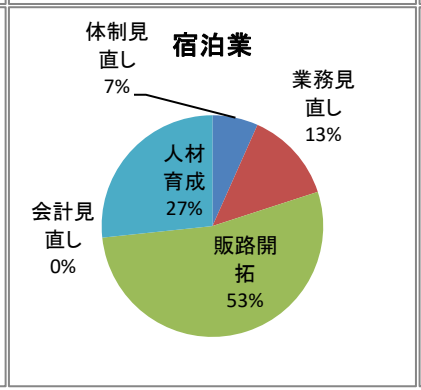


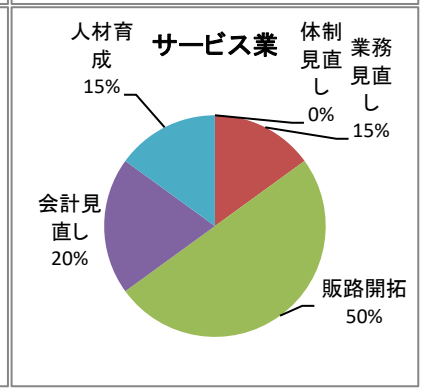






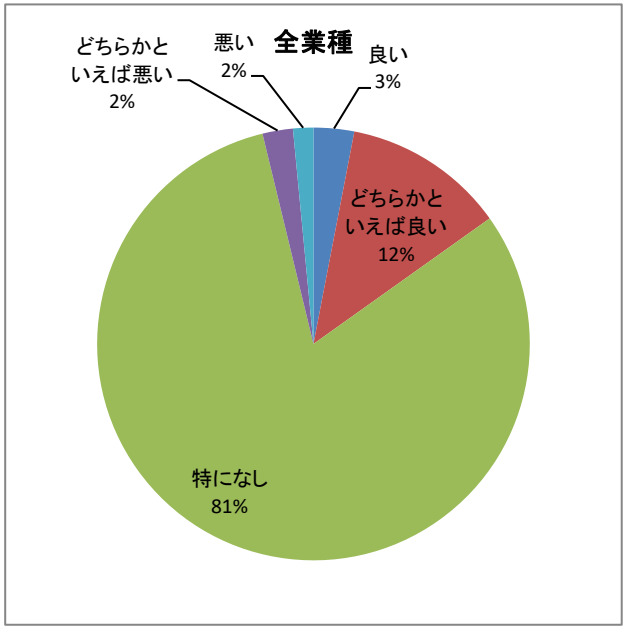


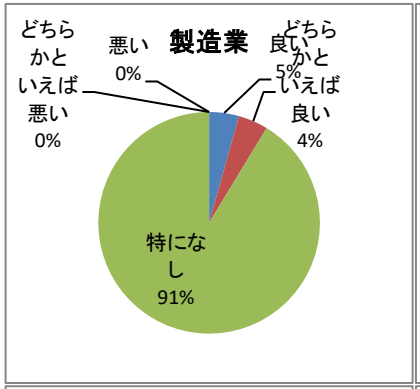


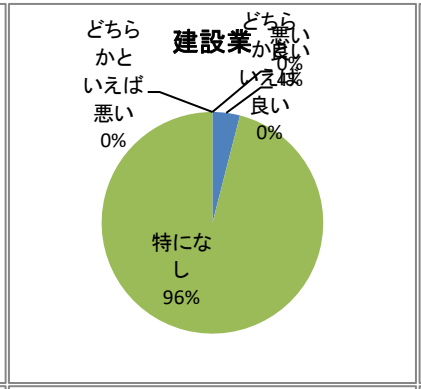


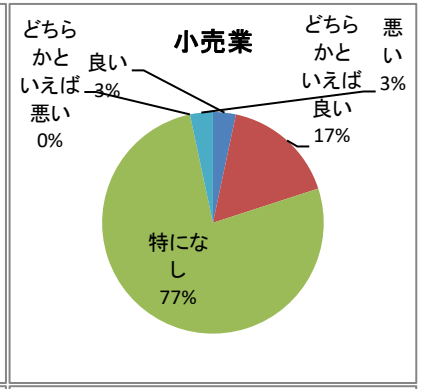
今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
就業規則、労務管理体制の見直し	5	3.8%	1	4.3%	1	4.0%	2	6.7%	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	体制見直し
業務の効率化、仕事の見える化	30	22.7%	6	26.1%	8	32.0%	5	16.7%	6	31.6%	2	13.3%	3	15.0%	業務見直し
販路開拓（新規市場開拓・海外展開等）	51	38.6%	4	17.4%	8	32.0%	13	43.3%	8	42.1%	8	53.3%	10	50.0%	販路開拓
消費税増税対策、会計管理の見直し	16	12.1%	1	4.3%	2	8.0%	5	16.7%	4	21.1%	0	0.0%	4	20.0%	会計見直し
人材育成、社員教育	30	22.7%	11	47.8%	6	24.0%	5	16.7%	1	5.3%	4	26.7%	3	15.0%	人材育成
合計	132		23		25		30		19		15		20		

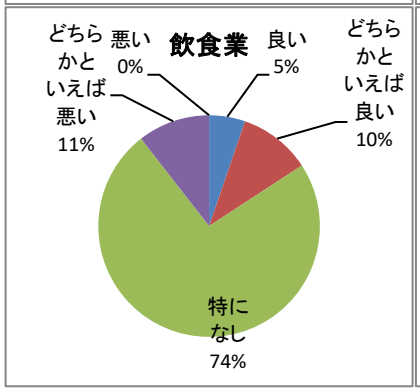
【７】日高インターチェンジ開通による、事業への影響はありましたか？

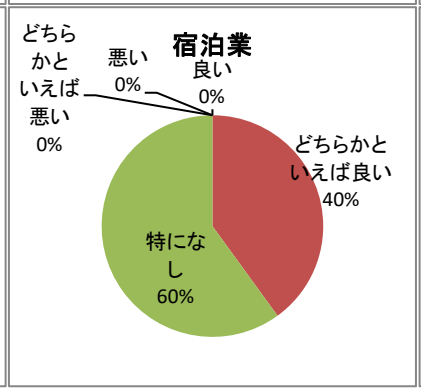


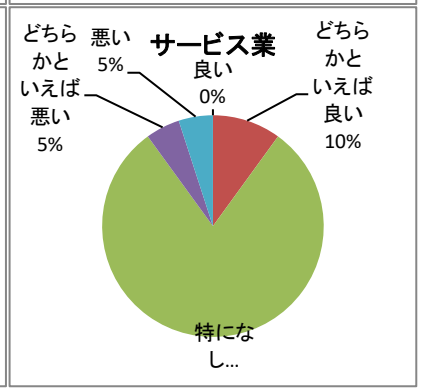












日高IC開通による事業への影響	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
良い影響があった	4	3.0%	1	4.3%	1	4.0%	1	3.3%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	良い
どちらかといえば、良い影響があった	16	12.1%	1	4.3%	0	0.0%	5	16.7%	2	10.5%	6	40.0%	2	10.0%	どちらかといえば良い
特になかった	107	81.1%	21	91.3%	24	96.0%	23	76.7%	14	73.7%	9	60.0%	16	80.0%	特になし
どちらかといえば、悪い影響があった	3	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%	1	5.0%	どちらかといえば悪い
悪い影響があった	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.0%	悪い
合計	132		23		25		30		19		15		20		

【８】日高インターチェンジ開通で、どのような影響がありましたか？

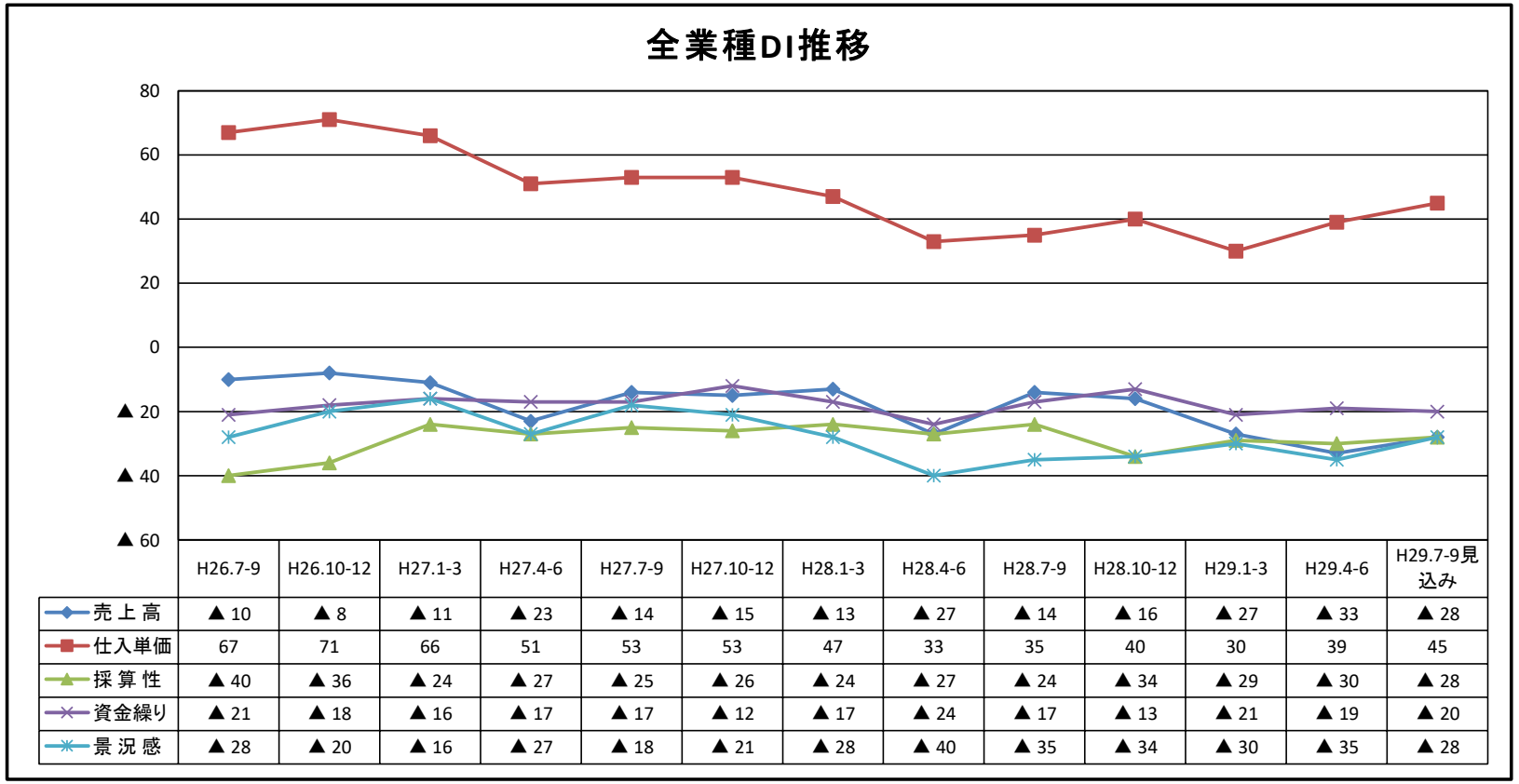
1	製造業	交通時間の短縮。（日高）
2		僅かながら遠方のお客様の来店が増えたような気がする。（竹野）
3		特に反響を聞いていないが、遠方からのお客様にはイメージアップだと思われます。（出石）
4		但東町には関係ありません。（但東）
5		特に変わりません。（出石）
6		全くありません。（出石）
7	建設業	影響はなにもないです。（日高）
8		便利になり時間に余裕ができました。（日高）
9		業務車両のスムーズな運行。（日高）
10	小売業	工事の影響で来店客数が減少したが、開通後は以前にも増しての交通量で賑わいも出てきた。（日高）
11		期間が短いのでまだわかりません。（城崎）
12		今のところ影響ないです。（城崎）
13		特に影響を感じない。（城崎）
14		具体的なデータがあるわけではありませんが、豊岡自動車道が伸びればその分、Ｒ４２６を利用しての京阪神への行き来は必ず減ります。（但東）
15		大阪への日帰り仕入などが行きやすくなり、仕事の効率があがった。（日高）
16		遠方からのお客様に対する、来店アクセスの利便性を前面に打ち出した集客法を試している。（日高）
17		他地域からのお客様の来訪顧客のタイヤ、クルマに対する安全意識の向上。（日高）
18		特に変わりません。（出石）
19		養父八鹿地区が弱かったが、今後顧客の取込みが期待できる。（出石）
20	飲食業	お客さんが増えた。遠方からみえる常連さんの来店頻度が高くなった。（日高）
21		特に変わりありません。（出石）
22		特にあると感じません。（出石）

23	飲食業	時間短縮により、出石に寄らずに城崎方面へ直行されると聞きます。もっと出石への誘導、表示看板等が必要と感じます。（出石）
24		和田山方面からのお客様が増えたように感じます。（日高）
25		現在のところ影響はないが、今後に期待したい。（城崎）
26	宿泊業	今のところ開通がきっかけで変わったことは感じられない。（日高）
27		お客様の到着時間がやや早くなった。当館へのルートの説明がしやすくなった。（竹野）
28		旅行会社へ中食提案の際に良い印象であった。（竹野）
29		既存のお客様の利便性が良くなった。次回への誘導にも効果的。（日高）
30		今のところ実感するものはないです。（城崎）
31		住民が利用して京阪神に流れていっているように思います。（日高）
32	サービス業	通勤時間の多少の短縮が望めることにより、観光地等（京阪神等）のアクセスがよくなり、滞在時間も少し延びてお客様に喜んで頂いている。 逆に阪神間からのお客様をもっともっと但馬に来て頂ける様に、バス事業を通して積極的に呼びかけていきたいと考えております。（日高）
33		職業柄、特に影響はありません。（日高）
34		一年経過しなければわからないが、観光客が減少傾向だと思われる。（出石）
35		京阪神からの車のルートが変わりR426（福知山方面）利用者の減少。（但東）
36		関連があるか分からないが、県外からの来院があった。（日高）

【９】自由コメント

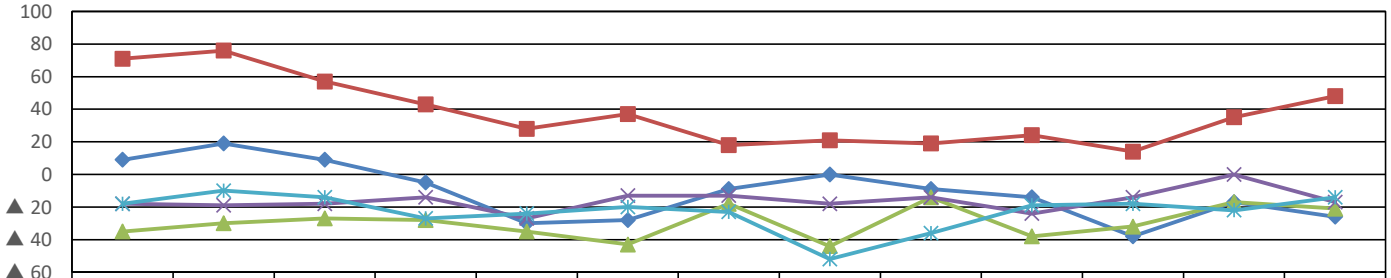
1	今後は販路開拓をいかに進めれるかが重要になる。（建設業）
2	インター開通後は、交通量は増したがはたしていかほどの経済効果があったのかは（特に小売業）不明である。しかしながら有る、無いどちらかと言えば有る方がいいに決まってると思う。あとはいかに利用するか、働きかけるかにかかっていると勘案する。（小売業）
3	まだ周知されていないお客様が多いように思いますので、店内でご案内していこうと思います。（飲食業）
4	弊社は季節変動が大きく、前年同期比較は意味があるが、前期比較は全く無意味と思われます。（宿泊業）
5	インターネット普及による競争の激化に対応できるよう環境を整えたい。（建設業）

豊岡市商工会管内における３年間の景気動向調査結果



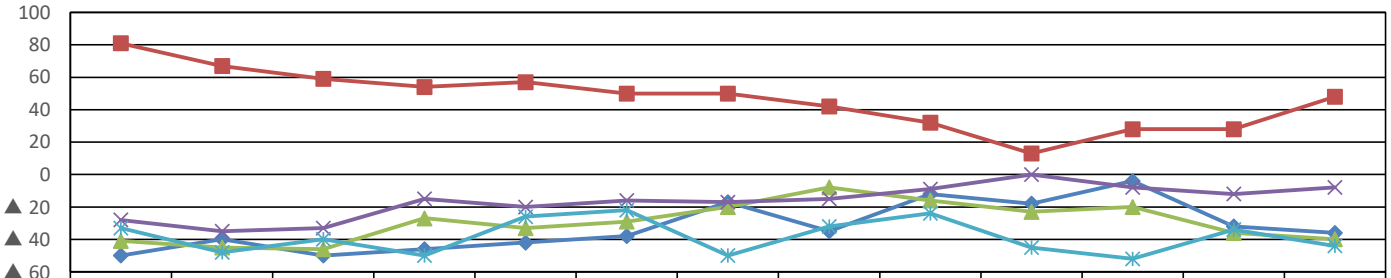
	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	▲ 10	▲ 8	▲ 11	▲ 23	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 27	▲ 14	▲ 16	▲ 27	▲ 33	▲ 28
仕入単価	67	71	66	51	53	53	47	33	35	40	30	39	45
採算性	▲ 40	▲ 36	▲ 24	▲ 27	▲ 25	▲ 26	▲ 24	▲ 27	▲ 24	▲ 34	▲ 29	▲ 30	▲ 28
資金繰り	▲ 21	▲ 18	▲ 16	▲ 17	▲ 17	▲ 12	▲ 17	▲ 24	▲ 17	▲ 13	▲ 21	▲ 19	▲ 20
景況感	▲ 28	▲ 20	▲ 16	▲ 27	▲ 18	▲ 21	▲ 28	▲ 40	▲ 35	▲ 34	▲ 30	▲ 35	▲ 28

製造業DI推移



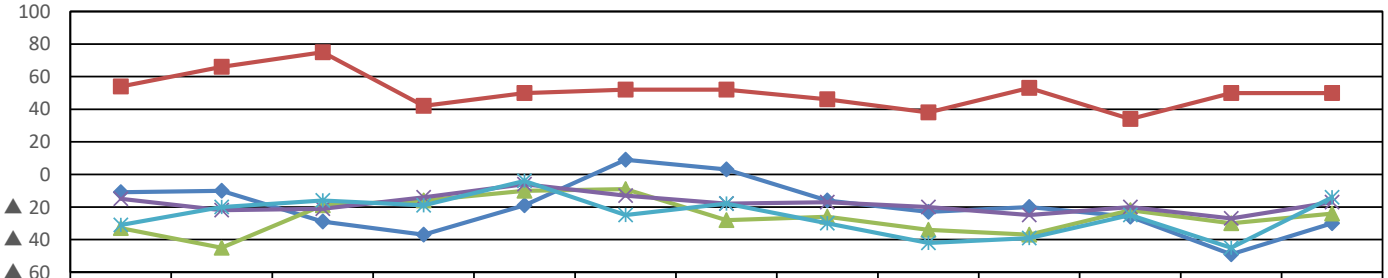
	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	9	19	9	▲ 5	▲ 30	-28	-9	0	▲ 9	▲ 14	▲ 38	▲ 17	▲ 26
仕入単価	71	76	57	43	28	37	18	21	19	24	14	35	48
採算性	▲ 35	▲ 30	▲ 27	▲ 28	▲ 35	▲ 43	▲ 18	▲ 44	▲ 14	▲ 38	▲ 32	▲ 17	▲ 21
資金繰り	▲ 18	▲ 19	▲ 18	▲ 14	▲ 27	▲ 13	▲ 13	▲ 18	▲ 14	▲ 24	▲ 14	0	▲ 17
景況感	▲ 18	▲ 10	▲ 14	▲ 27	▲ 24	▲ 20	▲ 23	▲ 52	▲ 36	▲ 19	▲ 18	▲ 22	▲ 14

建設業DI推移



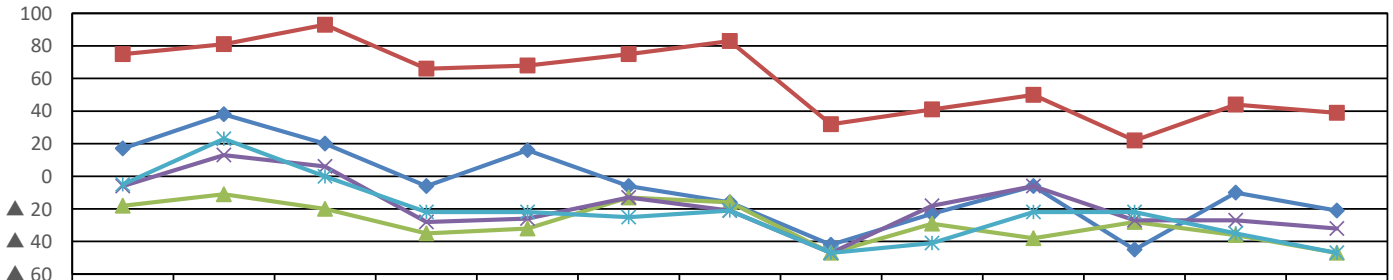
	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	▲ 50	▲ 40	▲ 50	▲ 46	▲ 42	▲ 38	▲ 17	▲ 35	▲ 12	▲ 18	▲ 4	▲ 32	▲ 36
仕入単価	81	67	59	54	57	50	50	42	32	13	28	28	48
採算性	▲ 41	▲ 45	▲ 46	▲ 27	▲ 33	▲ 29	▲ 20	▲ 8	▲ 16	▲ 23	▲ 20	▲ 36	▲ 40
資金繰り	▲ 28	▲ 35	▲ 33	▲ 15	▲ 20	▲ 16	▲ 17	▲ 15	▲ 9	0	▲ 8	▲ 12	▲ 8
景況感	▲ 33	▲ 48	▲ 40	▲ 50	▲ 26	▲ 22	▲ 50	▲ 32	▲ 24	▲ 45	▲ 52	▲ 34	▲ 44

小売業DI推移



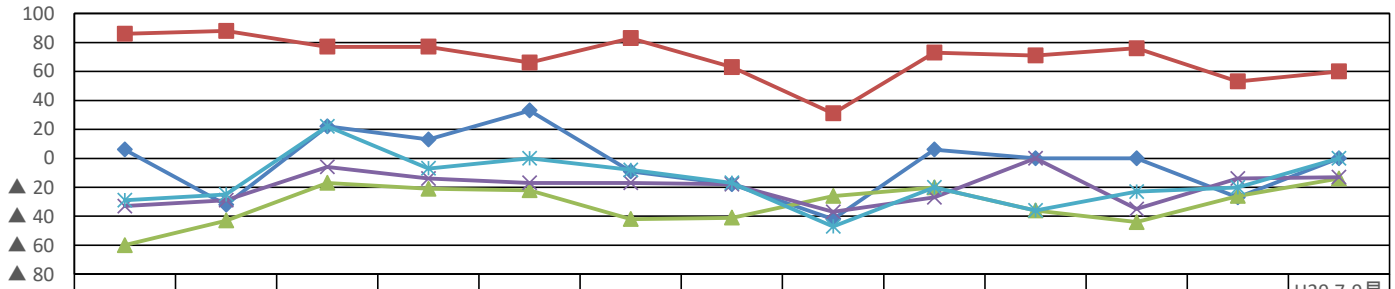
	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	▲ 11	▲ 10	▲ 29	▲ 37	▲ 19	9	3	▲ 16	▲ 23	▲ 20	▲ 26	▲ 49	▲ 30
仕入単価	54	66	75	42	50	52	52	46	38	53	34	50	50
採算性	▲ 33	▲ 45	▲ 19	▲ 16	▲ 10	▲ 9	▲ 28	▲ 26	▲ 34	▲ 37	▲ 22	▲ 30	▲ 24
資金繰り	▲ 15	▲ 22	▲ 21	▲ 14	▲ 6	▲ 13	▲ 18	▲ 17	▲ 20	▲ 25	▲ 20	▲ 27	▲ 17
景況感	▲ 31	▲ 20	▲ 16	▲ 19	▲ 4	▲ 25	▲ 18	▲ 30	▲ 42	▲ 39	▲ 25	▲ 45	▲ 14

飲食業DI推移



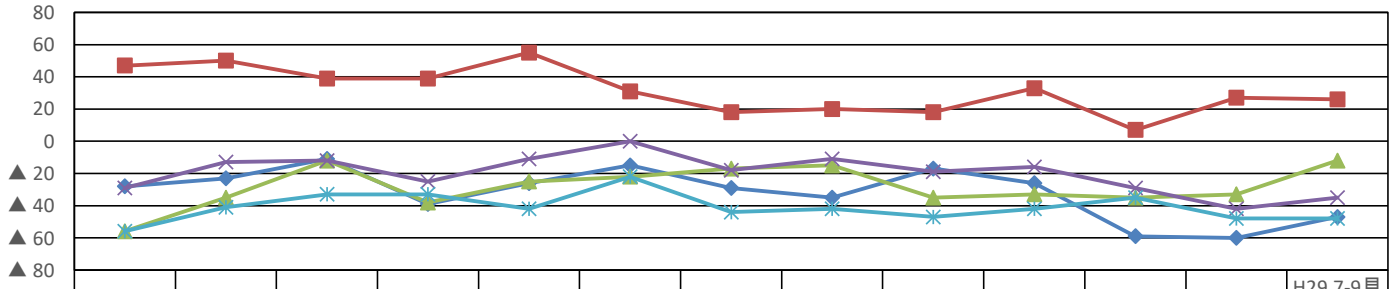
	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	17	38	20	▲ 6	16	▲ 6	▲ 16	▲ 42	▲ 23	▲ 6	▲ 45	▲ 10	▲ 21
仕入単価	75	81	93	66	68	75	83	32	41	50	22	44	39
採算性	▲ 18	▲ 11	▲ 20	▲ 35	▲ 32	▲ 13	▲ 16	▲ 47	▲ 29	▲ 38	▲ 28	▲ 36	▲ 47
資金繰り	▲ 6	13	6	▲ 28	▲ 26	▲ 13	▲ 21	▲ 47	▲ 18	▲ 6	▲ 27	▲ 27	▲ 32
景況感	▲ 5	23	0	▲ 22	▲ 22	▲ 25	▲ 21	▲ 47	▲ 41	▲ 22	▲ 22	▲ 35	▲ 47

宿泊業DI推移



	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	6	▲ 32	22	13	33	▲ 9	▲ 18	-42	6	0	0	▲ 27	0
仕入単価	86	88	77	77	66	83	63	31	73	71	76	53	60
採算性	▲ 60	▲ 43	▲ 17	▲ 21	▲ 22	▲ 42	▲ 41	▲ 26	▲ 20	▲ 36	▲ 44	▲ 26	▲ 14
資金繰り	▲ 33	▲ 29	▲ 6	▲ 14	▲ 17	▲ 17	▲ 18	▲ 37	▲ 27	0	▲ 35	▲ 14	▲ 13
景況感	▲ 29	▲ 25	22	▲ 7	0	▲ 8	▲ 17	▲ 47	▲ 20	▲ 36	▲ 23	▲ 20	0

サービス業DI推移



	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9見込み
売上高	▲ 28	▲ 23	▲ 11	▲ 39	▲ 26	▲ 15	▲ 29	▲ 35	▲ 17	▲ 26	▲ 59	▲ 60	▲ 47
仕入単価	47	50	39	39	55	31	18	20	18	33	7	27	26
採算性	▲ 56	▲ 35	▲ 12	▲ 38	▲ 25	▲ 22	▲ 17	▲ 15	▲ 35	▲ 33	▲ 35	▲ 33	▲ 12
資金繰り	▲ 29	▲ 13	▲ 12	▲ 25	▲ 11	0	▲ 18	▲ 11	▲ 19	▲ 16	▲ 29	▲ 42	▲ 35
景況感	▲ 56	▲ 41	▲ 33	▲ 33	▲ 42	▲ 22	▲ 44	▲ 42	▲ 47	▲ 42	▲ 35	▲ 48	▲ 48